

写真と証言で伝える

20年11月刊行

世界のヒバクシャ

2 アメリカ被ばく元兵士と被ばく住民

世界のヒバクシャの特長



I 中・高校生向け平和図書 核保有大国アメリカが「ヒバクシャ大国」、であることの記録

アメリカは原爆製造計画を開始した時からウラン採掘と精錬、軍用核物質や核燃料の製造、核実験などすべての工程で100万人以上のヒバクシャを生み出してきた「ヒバクシャ大国」でもある。多数の写真と証言でその実情に迫り、貴重なヒバクシャたちの歴史的記録を掘り起こした。

II 広島、長崎に進駐して被ばくした米兵、核実験で被ばくした米兵の実態

広島、長崎への原爆投下後1年以内に広島、長崎で被ばくした米軍兵士は約19万人。さらに1026回の核実験で被ばくした兵士は約20万人。これら元兵士たちの被ばくの実態を写真と証言で綴った。

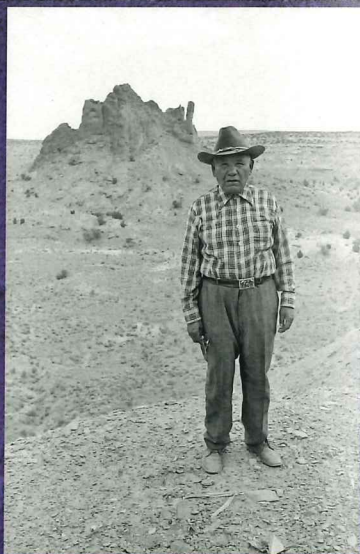
III 核実験場風下住民の被ばくの実相

ネバダ州やユタ州などネバダ実験場の風下の被ばく住民（先住民族が多い）たちの写真と証言でアメリカ人の被ばく被害の実相を明らかにした。

IV 日系アメリカ人被ばく者、先住民族被ばく者、スリーマイル島原発事故被ばく者たちの被害の記録

日本の原爆で被ばくした日系アメリカ人の写真と証言、アリゾナ州やニューメキシコ州などの先住民族の人々の住む地域でおこなわれたウラン採掘と精錬による被ばく被害の実態、スリーマイル島原発事故による住民の被ばく被害を写真と証言で記録した。

平和図書



全巻構成

1巻	マーシャル諸島住民と日本マグロ漁船乗組員	2019年11月刊行
2巻	アメリカ被ばく元兵士と被ばく住民	2020年11月刊行
3巻	旧ソ連、オーストラリア、日本	2021年6月刊行

- 仕様:A4変形・上製本・総頁数250頁
- 定価:本体(15,000円+税)
- ISBN:978-4-86369-625-9
- 豊崎博光 著(写真・文)

すいれん舎

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-14 第二万水ビル TEL 03-5259-6060 e-mail:masato@suirensa.jp

写真と証言で伝える世界のヒバクシャ

1	マーシャル諸島住民と日本マグロ漁船乗組員	本体価格15,000円+税 ISBN978-4-86369-542-9	冊
2	アメリカ被ばく元兵士と被ばく住民	本体価格15,000円+税 ISBN978-4-86369-625-9	冊

FAX 03-5259-6070

取扱店

